

『ウイスキー検定 JW級公式テキスト』 テキスト情報の修正

以下のとおり訂正いたします。

P37 1) サントリースピリッツ株式会社 [山崎蒸溜所]

	修正前	修正後	HP掲載日
操業開始	1924年	1924年(着工1923年)	2017/10/5
蒸溜器 (形状・チャージ・加熱方式)	初留釜8基(ストレート型およびバルジヘッド型)、直火およびスチーム 再留釜8基(ストレート型およびバルジヘッド型)、スチーム・ヒートパン	初留釜8基(ストレート型およびバルジヘッド型)、直火およびスチーム 再留釜8基(ストレート型およびバルジヘッド型)、スチーム・ヒートパン <b>2013年にポットスチル4基を新たに増設。</b>	2017/10/5
熟成庫	ダンネージ式、ラック式(5棟)、別に近江エージングセラーがあり、多くはそこに貯蔵(20棟)	ダンネージ式、ラック式(4棟)、別に近江エージングセラーがあり、多くはそこに貯蔵(21棟)	2017/10/5

P37 1) サントリースピリッツ株式会社 [白州蒸溜所]

	修正前	修正後	HP掲載日
施設	博物館、売店、レストラン、ミネラルウォーター製造、近接して白州製樽工場	博物館、売店、 <b>バー</b> 、レストラン、ミネラルウォーター製造、近接して白州製樽工場	2017/10/5

P38 1) サントリースピリッツ株式会社 [主な製品]

	修正前	修正後	HP掲載日
一部商品の削除と追加	1929年サントリー「白札」、1937年サントリー「角瓶」、1940年オールド「黒丸」、1943年イカリ印(海軍用)、1946年トリス、1950年オールド、1960年ロイヤル、1964年レッド、インペリアル、1969年リザーブ、1977年ザ・ウイスキー、1984年ピュアモルト山崎、1989年響、1998年膳、2002年Caskシリーズ、2004年ピュアモルト北社、VIN TAGEモルトシリーズ、オーナーズカスク、2008年白州25年、2009年響12年、2013年シングルモルト山崎、シングルモルト白州、2015年響ジャパニーズハーモニーなど	1929年サントリー「白札」、1937年サントリー「角瓶」、1943年イカリ印(海軍用)、1946年トリス、1950年オールド、1960年ロイヤル、1964年レッド、インペリアル、1969年リザーブ、1977年ザ・ウイスキー、1984年ピュアモルト山崎、1989年響、 <b>1994年ピュアモルト白州、響21年</b> 、1998年膳、2004年ピュアモルト北社、2009年響12年、2013年シングルモルト山崎、シングルモルト白州、2015年響ジャパニーズハーモニー、 <b>知多</b> など	2017/10/5

P40 2) ニッカウヰスキー株式会社 [余市蒸溜所]

	修正前	修正後	HP掲載日
蒸溜器 (形状・チャージ・加熱方式)	初留釜4基(ストレート型7,700~11,000リットル)、石炭直火焚き 再留釜2基(ストレート型11,000、14,000リットル)、スチールコイルまたは石炭直火	初留釜4基(ストレート型7,700~11,000リットル)、石炭直火焚き 再留釜2基(ストレート型11,000、14,000リットル)、 <b>スチームコイル</b> または石炭直火	2017/10/5

P40 2) ニッカウヰスキー株式会社 [主な製品]

	修正前	修正後	HP掲載日
一部商品の削除と追加	1940年ニッカウヰスキー(角瓶)、1956年丸瓶ニッキー、ブラックニッカ、1962年スーパーニッカ、1964年ハイニッカ、1968年G&G、1974年キングスランド、1976年鶴、1984年シングルモルト余市、ピュアモルト北海道、1985年フロム・ザ・バレル、1997年ブラックニッカ・クリアブレンド、2000年竹鶴ピュアモルト(12年、35年)、2001年「シングルカスクシリーズ」、2007年カフェモルト12年、2014年ザ・ニッカ12年、同40年など	1940年ニッカウヰスキー <b>第一号</b> 、1956年ブラックニッカ、1962年スーパーニッカ、1964年ハイニッカ、1968年G&G <b>白びん</b> 、1974年キングスランド、1976年鶴、 <b>1999年シングルモルト余市</b> 、1985年フロム・ザ・バレル、1997年ブラックニッカクリア、 <b>1999年シングルモルト余市、2000年竹鶴シリーズ、2003年シングルモルト宮城峡、2013年ブラックニッカ リッチブレンド、カフェグレン、2014年カフェモルト、ザ・ニッカ12年、2015年ブラックニッカ ディープブレンド</b> など	2017/10/5

P41 3) キリンディスティラリー株式会社〔富士御殿場蒸溜所〕

	修正前	修正後	HP掲載日
総面積／標高	約168,900㎡／約630m	約168,900㎡／約620m	2017/10/5
発酵槽	ステンレス製8基(モルトウイスキー用)	ステンレス製6基(モルトウイスキー用)、 <b>ステンレス製12基(グリーンウイスキー用)</b>	2017/10/5
蒸留器 (形状・チャージ・加熱方式)	初留釜1基(バルジヘッド型17,000～25,000リットル)、スチーム加熱 再留釜1基(ランタンヘッド型11,000～16,000リットル)、スチーム加熱 グリーンウイスキーはマルチカラム(5塔式連続蒸留機)、ピアカラム、ケトル、ダブルの組合せによる	初留釜 <b>2基</b> (ランタンヘッド型17,000～25,000リットル)、スチーム加熱 再留釜 <b>2基</b> (バルジヘッド型11,000～16,000リットル)、スチーム加熱 グリーンウイスキーはマルチカラム(5塔式連続蒸留器)、ケトル、ダブルの組合せによる	2017/10/5
熟成庫	高層ラック式(4棟)	高層ラック式( <b>5棟</b> )	2017/10/5
施設	製樽・ボトリング設備、売店	ボトリング設備、見学コース、売店	2017/10/5

P42 3) キリンディスティラリー株式会社〔主な製品〕

	修正前	修正後	HP掲載日
一部商品の削除と追加	1974年ロバートブラウン、1979年エンブレム、1981年クレセント、1983年 NEWS、1986年ボストンクラブ、1989年テンディスティラリーズ、1993年富士御殿場蒸溜所ピュアモルトウイスキー、1998年ロバートブラウン・スペシャルブレンド、1999年～2005年エバモアシリーズ、2004年シングルモルト、ザ・フジゴテンバ、2005年富士山麓樽熟50°、2007年シングルカスク富士御殿場10年、2013年シングルグレーン27年など	1974年ロバートブラウン、1979年エンブレム、1981年クレセント、1983年 NEWS、1986年ボストンクラブ、1989年テンディスティラリーズ、1993年富士御殿場蒸溜所ピュアモルトウイスキー、1998年ロバートブラウン・スペシャルブレンド、1999年～2005年エバモアシリーズ、2004年シングルモルト、ザ・フジゴテンバ、2005年富士山麓樽熟50° ( <b>2016年富士山麓樽熟原酒50°ヘリニューアル</b> )、2007年シングルカスク富士御殿場10年、2013年シングルグレーン27年、 <b>2015年富士御殿場蒸溜所 シングルグレーンウイスキー AGED25 YEARS SMALL BATCH、富士御殿場蒸溜所 シングルモルトウイスキー AGED 17 YEARS SMALL BATCH、2017年富士山麓 シグニチャーブレンド</b> など	2017/10/5

P45 5) 宝酒造株式会社

	修正前	修正後	HP掲載日
7行目	1985年	<b>1986年</b>	2015/7/31

P46 7) 本坊酒造株式会社

	修正前	修正後	HP掲載日
No.20 名称	信州マルス蒸留所	<b>マルス信州蒸留所</b>	2017/10/5

P83 【日本及びジャパニーズウイスキー関連年表】

	修正前	修正後	HP掲載日
	1856(安政5)	<b>1858年(安政5)</b>	2015/7/31